

静岡ガスの今とこれから

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZGAS

静岡ガス

9543

てらす

株主の皆さまへ

第172期 中間報告書 2019年1月1日～6月30日



トップインタビュー

**地域No.1ソリューション企業グループとして
静岡ガスができること、やるべきこと**

業績ハイライト

増収増益

取締役からのメッセージ

社外取締役 中西勝則



地域No.1ソリューション企業グループとして 静岡ガスができること、やるべきこと

代表取締役 社長執行役員

きしだ ひろゆき
岸田 裕之

いつの時代もエネルギーを 安全、安定的にお届けします

— 基盤となるエネルギー事業について、将来に 向けた取り組みをお聞かせください。

当社はLNG基地とパイプラインネットワークという経営基盤をもとに30万件を超えるお客さまにガスをお届けしています。今や、ガスは地域のお客さまのくらしや産業に欠かせない存在となりました。これからも安全にそして安定的にガスをお届けすることは、変わらぬ重要な責務と考えます。

しかしながら将来を見通すと、国は2050年までにCO₂など温室効果ガスの排出量を大幅に削減する目標を掲げています。我々がお届けする天然ガスはCO₂の排出量が少ないクリーンなエネルギーですが、CO₂を全く出さないわけではありません。そして、今よりも再生可能エネルギーの普及が進み、水素エネルギーの可能性が広がると見ています。こういった変化が起こった時にどんなことができるか、先を見据え取組んでいます。

2016年から電力事業に取組んでいます。地

域の余剰電力を買取り、地域のお客さまに販売する地産地消の取り組みと、お客さまとの接点機会を大切にする営業で、今では4万件を超えるお客さまに「SHIZGASでんき」をご利用いただくまでになりました。お選びいただいたことへの感謝とともに選ばれた責任の大きさも感じ、より一層気を引き締め、お客さまからの信頼に応えてまいります。

今年11月からは「太陽光発電支援サービス」を始めます。今後、発電設備をお持ちのお客さまは、発電して余った電気を固定価格で買取る制度が段階的に終わること、設備の経年劣化が進むことなど、さまざまなお困りごとを抱えることが想定されます。お客さまには、ぜひ当社にご相談いただき、少しでも長く安心してご利用いただきたいと思えます。

東京電力ホールディングス(株)様、三菱自動車工業(株)様などと7社共同でV2G (Vehicle to Grid) の実証試験を行いました。電気はガスと違って貯めておくことが難しいため、これまでは電気の需要に合わせた量を発電して供給する仕組みでした。しかし、発電量が天候などに左右される太陽光発電など再生可能エネル

ギーの普及により、需要に合わせた供給量をコントロールすることが難しくなってきました。そこで、電気自動車の蓄電池を電力の需要と供給の調整に利用できないかに行ったのがこの実証試験です。結果、有効に機能することが検証できたことから、電気自動車の新たな可能性とともに、100年以上エネルギーに携わってきた静岡ガスの新たな役割も見えてきたと期待しています。

人と、地域との「つながり」を大切に

— エネリアが統合されて半年が経ちました。お客さまの反応はいかがですか。

12店舗あったお客さまサービスの拠点であるエネリアですが、2018年3月の「エネリア東部東」を手始めに、2018年11月に「エネリア静岡中央」、「エネリア静岡北」、「エネリア東部中央」計4店舗に統合、当社が出資しました。エネリアがお客さまに一番近い存在であることに変わりはありませんが、これまで以上にお客さまのご要望が静岡ガスに届きやすくなると思っています。また、エネリアの従業員がより安心して働ける環境を整え、人材の確保や教育に取り組むことで、お客さまサービスの向上につなげていけると自負します。

時代はますますIoTやAI化が進むことが予想されますが、活用するためにはエネリアのようなFace to Faceの「アナログ的」な要素も大切だと考えます。CMにあった「エネリアに聞

いてみよう」のように、どんな小さなお困りごとでも相談していただける“エネリア”であり続けられるよう、これからも努めていきます。

新規事業の判断基準は、利益だけではなく「人の役に立つか」どうか

— 静岡鉄道(株)様、(株)テレビ静岡様とのコラボレーション企画について教えてください。

静岡鉄道(株)様、(株)テレビ静岡様とともに「しずおか未来共創プログラム」をスタートさせることになりました。これは地域に根ざした企業である我々3社とスタートアップ企業が連携し、地域に新しい価値を提供するためのプログラムです。現在、地域活性化や地域課題解決など「地域社会」をキーワードに3社の経営資源を活用した協業アイデアを募っています。



当社は2016年にスタートアップの軒先(株)様と業務提携し、駐車場シェアリングサービス「SHIZGASエネリアパーキング」を始めましたが、その時と大きく違うのは3社共催という点です。1社だけでは実現が難しくても、3社の経営資源を組み合わせることで可能性が格段に広がります。いわば3社の“いいとこどり”をしていただきたいと考えています。そういった新しいアイデアは、社内では気づけない、思いつかない組み合わせがあるため、我々も大いに期待しています。

同時に、社内でも新規事業のアイデアや改善提案を募集したところ、予想を超える応募がありました。多くは既存業務の改善提案でしたが、これから事業化を検討する興味深い提案もあり、社員の仕事に対する前向きな姿勢を垣間見られたことは大変喜ばしく思います。



— 静清信用金庫様と静岡ガスリビングが連携協定を締結されましたが、どのような思いがあるのでしょうか。

2002年に人材派遣事業を始めた静岡ガスリビングは、定年を迎えてもまだまだ働きたいというアクティブシニアの派遣に注力するも、受け入れ先の拡大を課題としておりました。静清信用金庫様は、地元企業のお困りごと、特に人手不足を解消させる方法を模索されていました。この連携は、まさしく双方の弱点を補い合えるコラボレーションとなりました。

シニアといってもとてもお元気で、豊富なキャリアや資格を持つなど、即戦力となる方が多くいらっしゃいます。適材適所という言葉がありますが、まさしくその言葉通りの取り組みです。地域にとって非常に重要かつ意義ある取り組みであり、地域活性化の一端を担うと期待しています。

— 海外事業の現状をお聞かせください。

シンガポール、タイ、インドネシアと拠点は変わりませんが、一歩ずつ前進しています。

なかでもインドネシアでは、三菱重工業(株)様、丸紅(株)様と共同で、洋上天然ガス発電プラントの事業化調査を行うことが決まりました。まだ調査の段階ですが、現地のさまざまな方とお会いする機会が増え、ネットワークの広がりを感じています。知見を高めつつ、信頼を一つひとつ得ていけるよう、これからも着実に実績を積み重ねていきます。

株主の皆さまの期待に応えるため 新たな事業にも挑戦し、さらなる成長を

— 株主の皆さまへメッセージをお願いします。

株主の皆さまには平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

当社は株主の皆さまとより良いパートナーシップを築けるよう、安定した利益還元を継続的に行うことを基本方針としております。

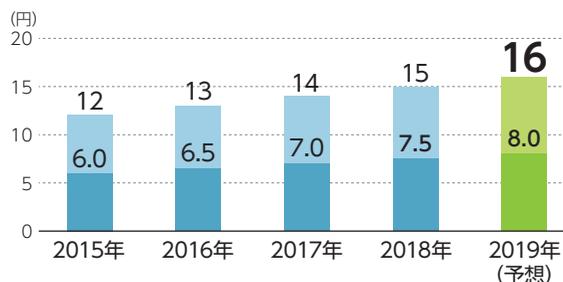
このたびの2019年度中間配当金につきましては、1株につき8円とし、年間配当金を1株につき16円とする予定です。これからもエネルギー事業を基盤とし、新しい事業の芽を育てながら成長していきたいと考えています。

引き続き格別のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

配当金の推移

2019年度中間配当金 1株につき **8.0円**

2019年度予想配当金 1株につき **16.0円**
(中間8.0円+期末8.0円)



配当方針

業績、株主資本配当率(DOE)等を勘案し、安定的かつ継続的に株主さまへの還元を充実していきます。

● 今期の主な出来事 ●

2019年

1月 ● お客さまサービス拠点「エネリア」を4地域制に再編

2月 ● 「エネリアやさしくスマホ」サービスを開始



3月 ● オープンイノベーションプログラム「しずおか未来共創プログラム」実施を決定

- 「SHIZGASでんき」ご利用者数40,000件突破
- 太陽光発電支援サービスの開始について発表

4月 ● 静岡ガスグループ全社にて全面禁煙化を実施

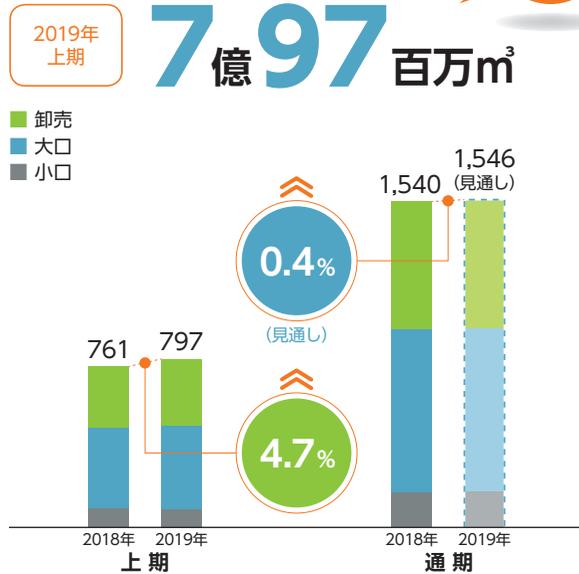
5月 ● 中遠ガスを完全子会社化
● リフォーム商材を紹介するモデルハウス「eハウス」を開設



● Financial Highlight
● 業績ハイライト

■ ガス販売量 (個別) (単位:百万m³(45MJ))

Point 1

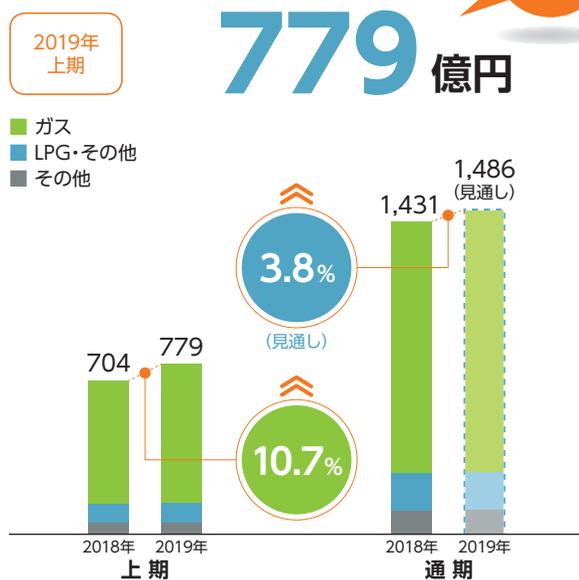


年間ガス販売量

	2018年	2019年 見通し	前期比 (%)
卸 売	604	597	98.9
大 □	774	787	101.7
小 □	163	163	100.0
合 計	1,540	1,546	100.4

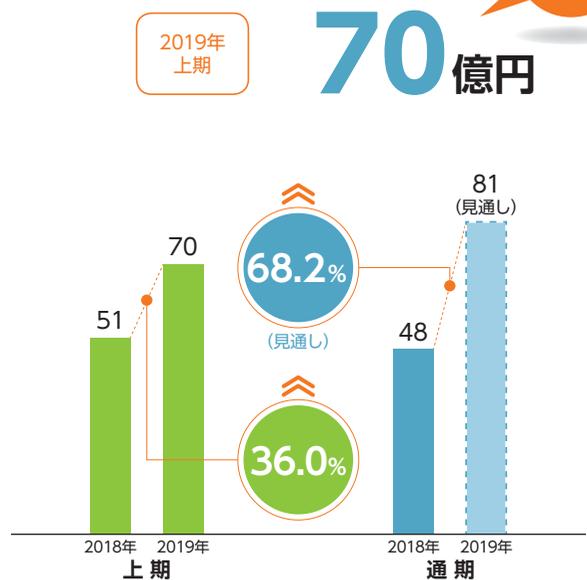
■ 売上高 (単位:億円)

Point 2



■ 営業利益 (単位:億円)

Point 3



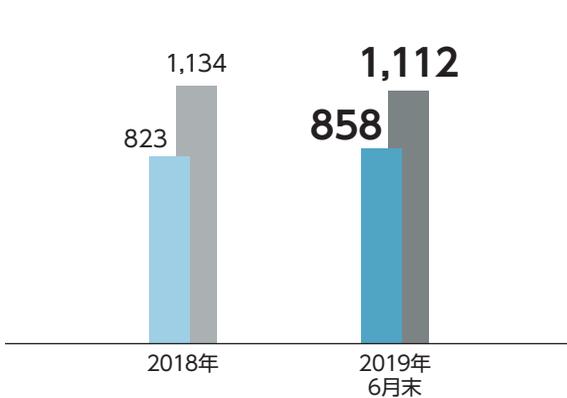
※2019年通期見通しは、為替レート110円/ドル、原油価格(全日本CIF)65ドル/bblの想定です。

Point

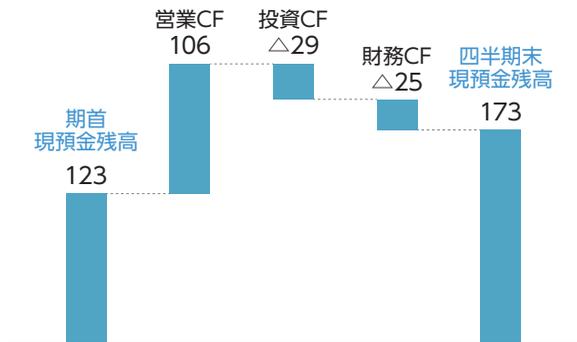
- 1 販売量は、大口のお客さまの新規開拓などにより、前年同期に比べ4.7%増加
- 2 売上高は、ガスや電力の販売量増加と原料費調整制度によるガス販売単価の上昇などにより、前年同期に比べ10.7%増加
- 3 営業利益は、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるまでのタイムラグによる影響が利益を押し上げたことなどから、前年同期に比べ36.0%増加

■ 総資産・純資産 (単位:億円)

■ 総資産 ■ 純資産



■ キャッシュ・フロー (単位:億円)



詳しい情報は
静岡ガスのIRページへ

<https://ir.shizuokagas.co.jp/ja/ir/Top.html>

静岡ガス IR

検索



スマートフォンでもご覧いただけます➡



取締役からのメッセージ

■ 社外取締役

なかにし かつのり
中西 勝則



略歴

1976年、静岡銀行入行。三島支店長、理事人事部長、取締役経営企画部長、取締役常務執行役員を経て、2005年6月から2017年6月まで頭取を務める。この間、一般社団法人全国地方銀行協会会長を二度務め、地方銀行業界全体の舵取りも行うなど、幅広いフィールドで活躍。2017年6月から同行会長に就任。当社社外取締役には2017年3月に就任。現在は、静岡県法人会連合会理事長、静岡県経営者協会代表理事長を務めるなど、静岡県経済の発展に向けて精力的な活動を続けている。

趣味はガーデニング。朝5時からの水やりが日課で、自宅の庭で野菜やハーブを育てている。

「ともに考える」ガバナンス体制で リスクをチャンスに変えていく

2017年に都市ガスの小売全面自由化が実施されるなど、事業環境が目まぐるしく変化するなか、静岡ガスはその変化に柔軟かつ適切に対応されていると感じています。

取締役会では、会社の取組方針や施策について丁寧な説明がなされ、正しい方向へ向かうための議論が交わされています。静岡ガスの社外取締役にはさまざまな専門家が名を連ねており、それぞれの立場から意見を述べていますが、「管理監督する」というよりも、「ともに考える」といったスタンスであることが特徴的だと感じます。都市ガスの小売全面自由化という事業リスクともいえる変化をチャンスと捉え、静岡ガス、ひいては地域がより良い方向に向かうためにはどうすればよいのか。社外取締役として、また同じ地域に身を置く企業の一員として、ともに考えていきたいと思っています。

「エネルギーにとどまらず」 「くらし」そのものへのソリューションを

静岡ガスの強みは、「お客さまと直接お会いしてサービスを提供していること」であると思っています。静岡ガスには、この「顧客接点」を最大限に活かした事業活動を期待しています。

「顧客接点」を有していることで、たとえばエネルギーに関するお困りごとにとどまらず、お客さまが自分の「くらし」についてどのようなことを考えているのか、あるいは求めているのかといったことを知ることができます。そうしたヒントをもとに、お客さまの「くらし」にまつわる様々な課題を把握し、その解決に向けたソリューションを提供することで、お客さまとのより深い、win-winの関係を築くことができると思っています。また、それは静岡ガスの目指す「地域No.1ソリューション企業グループ」の実現にもつながるはずで、私も、静岡ガスがお客さまの「くらし」全般における頼れるパートナーになることを期待しています。

静岡県内で初となる、
事業会社連携でのオープンイノベーションプログラム

「しずおか未来共創プログラム」の 実施を決定

私が
ご説明します!

くらしデザイン部
マーケティンググループ
リーダー



河合秀一



6月3日に行われた
キックオフ説明会



静岡鉄道(株)様、(株)テレビ静岡様と共催し、地域に新しい価値を提供するためのアクセラレータープログラム「しずおか未来共創プログラム」を実施しています。

これまでに静岡、浜松、東京、福岡で説明会を開催しました。毎回多くのスタートアップ企業等に参加いただき、新しい発想に大いなる刺激を受け、このプログラムの成功に向けた手応えを感じています。

現在アイデアの選考中です。静岡から新しい風を感じてもらえる事業やサービスを創ると共に起業文化の醸成に貢献していきます。ご期待ください。

太陽光発電支援サービスの 取扱いを開始

私が
ご説明します!

くらし事業本部
くらしデザイン部長



杉山武靖

2019年11月から太陽光発電に関する余剰電力買取やメンテナンス、省エネ提案までをワンストップで行う太陽光発電支援サービスの提供を開始します。

固定価格買取制度^(※)の保証期間が終了することに伴い、当社が買い取ることで地域の課題を解決するとともに、地元のお客さまに販売し地域のエネルギー資源を有効に活用していきます。

また、お客さまのサービス拠点であるエネリアを通じて修理や最適利用の提案、そして廃棄までをお手伝いし、お客さまとより長く深い関係を築いていきます。



※電力会社に対し、再生可能エネルギーを一定価格で一定期間買い取ることを国が義務付ける制度。2009年に余剰電力買取制度として導入され、2012年に現行制度に移行。住宅用太陽光（10kW未満）の電力買取期間は10年間で、2019年11月から順次買取期間満了を迎えることとなり、余剰電力の売り方や使い方を再考する必要が生じている。

定額制リフォームプランを 幅広く紹介するため、 モデルハウス「eハウス」を開設

リフォーム事業を行う静岡ガスリビングは、5月に静岡市内に幅広いリフォーム商材の紹介を目的としたモデルハウス「eハウス」をオープンしました。

モデルハウスの開設は静岡ガスグループでは初の試みです。2018年11月に発売を開始した定額制リフォーム「eパック※」で用いる機器を設置し、「eパック」で実現できる家づくりが凝縮された造りとなっています。エネファームや床暖房、ミストサウナといったガス会社ならではの設備に加え、太陽光発電設備や地震の揺れを吸収する制振装置等を備えており、快適で安心な住まいのモデルケースを、幅広いお客さまにご提案します。

※キッチンやトイレなどの設備と工事費をひとつにまとめ、リフォームに要する金額をわかりやすくし、より安心感をもってご利用いただける定額制のリフォームプラン。

私が
ご説明します!

静岡ガスリビング
常務取締役

中田喜雅



「eハウス」の内装

株主さまとのコミュニケーションコーナー

株主スクエア

株主さまの声

アンケートのお願い

同封のアンケートはがきで、ご意見・ご感想をお聞かせください。



静岡ガスは多くの暮らしサービスを展開していますが、こういったサービスが人気なののでしょうか？

A

次ページにて、当社のサービスを人気の秘密とともにご紹介しております。今後もお客さまのお困りごとに最適なソリューションをご提供できるよう努めていきます。



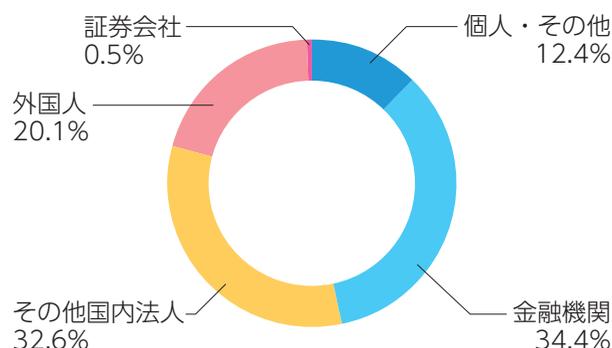
会社概要

会社名	静岡ガス株式会社
設立	1910年(明治43年)4月16日
資本金	6,279百万円

株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	76,192,950株
株主数	3,479名

所有者別株式分布状況



取締役および監査役

代表取締役会長	戸野谷 宏			
代表取締役	岸田 裕之	遠藤 正和		
取締役	勝又 茂	杉山 昭弘		
	小杉 充伸	岩崎 清悟		
	野末 寿一*	中西 勝則*		
	加藤 百合子*	平野 肇*		
常勤監査役	上田 直弘			
監査役	丸野 孝一**	中井 元**		
	谷津 良明**			

*は社外取締役です。
 **は社外監査役です。

執行役員

社長執行役員	岸田 裕之			
専務執行役員	遠藤 正和			
常務執行役員	勝又 茂	杉山 昭弘		
	小杉 充伸	中井 俊裕		
執行役員	町野 文重	吉兼 正哲		
	杉山 武靖	金田 裕孝		
	村井 陽一	飯田 晃司		

人気の

静岡ガスの ご家庭向けサービス

<https://www.shizuokagas.co.jp/life/index.html/>

スマートフォンでも
ご覧いただけます。



**エネルギー
やさしくスマホ、**

人気の秘密 エネルギーやさしくスマホ

お客様の「スマホを使いたいけれど難しそう」という声にお応えし、ショールームスタッフが基本操作などを丁寧に教えるスマホ教室をスタートしました。参加した方には、わかりやすいとお喜びいただいています。スマホの販売もしておりますが、教室参加者の3割を超える方にご契約をいただいています。

リース 販売
**SHIZGAS
家電**

人気の秘密 SHIZGAS家電

当社は省エネ家電の販売やリースを行っています。特に暑い季節にご用命が集中するエアコンは、販売だけでなく設置工事まで当社グループで行うため、家電量販店で購入するよりも早くお使いいただくと、大変ご好評をいただいています。

施設見学会のご案内

静岡支社および水素ステーション、ショールーム静岡見学会

株主の皆さまによりいっそう当社への理解を深めていただくために、施設見学会を開催いたします。

日 時	2019年10月14日(月・祝) 10:00～ ※約3時間半を予定。軽食あり。
対 象 者	株主さまご本人とご同伴者1名 (2019年6月30日現在、当社株式100株以上をご所有の株主さまに限りませ)
募 集 人 数	30名 ・同伴者は1名まで(未就学児はご遠慮願います) ・応募者多数の場合は抽選といたします。
参 加 費	無料(ただし、集合場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます)
集 合 場 所	静岡ガス本社 (静岡市駿河区八幡一丁目5番38号)
応 募 方 法	同封のアンケートはがき裏面に必要事項をご記入の上、9月13日(金)までにご返送ください。(当日消印有効)
確 認 事 項	施設見学会に参加される方のお名前をお伺いさせていただきます。 いただいた個人情報は本施設見学会のために利用し、本目的以外には利用いたしません。



株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
郵便物送付先	みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	☎0120-288-324(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告により公告します。 (https://www.shizuokagas.co.jp/) *ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
1単元の株式数	100株
証券コード	9543

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設された株主さまは、みずほ信託銀行(フリーダイヤル:0120-288-324)にお申し出ください。

●未払配当金のお受取先について

みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店・全国各支店にてお取り扱いいたします。(みずほ証券では、取り次ぎのみとなります。)

●その他のお問い合わせ

静岡ガス コーポレートサービス部 総務担当
☎054-284-4153

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZGAS
静岡ガス

静岡ガス株式会社

静岡市駿河区八幡一丁目5番38号
TEL : 054-284-4141 FAX : 054-283-1724
<https://www.shizuokagas.co.jp/>

